



阪神・淡路大震災 31年



1月18日(日)

2026 参加無料

対面：神戸市中央区文化センター
(神戸市中央区東町115番地)

オンライン：ZOOM (セミナー)



地域とつながる～神戸大学生31年の災害・復興ボランティア

阪神・淡路大震災後、学生たちは被災者支援、復旧・復興ボランティアに取組んできました。15年経つ東日本大震災の支援から始まった団体も当時の想いを先輩から後輩に伝え、進化しながら続いています。令和6年能登半島地震の災害ボランティア活動をきっかけに医学部生の取組みも始まりました。どういう思いでボランティア・社会貢献に取り組んでいるのか。学生と大学、地域社会の視点から活動の現在とこれからについて意見を交わします。

セミナーと展示でお話します！

神戸大学 これからの災害ボランティア

学生団体	神戸大学学生震災救援隊 [1995年] 神戸大学総合ボランティアセンター [1995年]
	神戸大学ボランティアバスプロジェクト [2011年] Kobe Med Connect [2024年]
奥村 弘	神戸大学理事・副学長・地域連携推進本部長
安藤 幹雄	神戸大学特別顧問
松下 正和	神戸大学地域連携推進本部特命教授・地域連携教育部門長
山地 久美子	神戸大学地域連携推進本部特命准教授・ボランティア支援部門長



参加登録二次元コード

セミナー

10時～12時

1112会議室
ZOOMオンライン

展示

10時30分～15時

1109会議室

学生団体 1995年当時と取組みの記録 当時から続くボランティア活動
トーク 災害の語り継ぎ 東日本大震災 能登半島地震 新たな取組み
災害ボランティアパネル展示 神戸大学地域連携推進ボランティア支援部門

セミナー参加登録：Googleフォーム <https://forms.gle/VxTci3yfSURcpsA67>

神戸市「神戸防災のつどい2026」事業の一つとして開催します

主催 神戸大学地域連携推進本部 支援 神戸大学基金 問合せ：078-803-5391 (連携推進課) Eメール ksui-chiiki@office.kobe-u.ac.jp

